

ふれる・つながる  
広報

一粒から

2



ひなた  
始まる挑戦

Vol.248  
Monthly JA Magazine  
2026 February  
JA長崎せいひ

茂木町でいちごを栽培する野口さんに話を伺いました！

食と農の  
担い手

## 野口さん、教えてください！

●農業歴と栽培しているいちごについて教えてください。

今年で5年目です。作っているいちごは「ゆめのか」です。

●就農のきっかけはなんですか？

友人がいちご栽培で新規就農していて、家族でいちご狩り体験をさせてもらいました。その時の子どもたちがいちごを食べて喜んでいるリアクションを見て、農業いいなと思いました。

●農家を目指してまず最初にしたことはなんですか？

友人のいちご栽培の手伝いに行きました。楽なところばかりではなく、本当に農家になる覚悟があるか試すために、きつい作業をたくさん体験させてもらいました。

●いちご栽培でこだわっていることはありますか？

量をたくさん採るよう管理するんですけど、たくさん作つてできるだけ多くの人にいちごを届けたいです。

●広報誌を読んでいる皆様へメッセージをお願いします。

お客様に喜んでもらえて、ちゃんと儲かる。そんないちご栽培にみんなで取り組んでいます。皆さんもぜひいちご農家になつて私たちと一緒にいちごを作りましょう！



野口 拓也さん  
(36)

日吉いちご部会

ひなた 2026 2

# 知っていますか？

## いちごのこと

### ◇いちごは野菜？果物？

スーパーの売り場では果物として並ぶことの多いいちごですが、実は分類上は「野菜」にあたります。農林水産省では、畑で育てて収穫する作物を野菜と位置付けており、いちごもこの考え方に基づいて野菜に分類されています。

一方で、甘くて生のまま食べられることから、日常生活では果物として扱われるのが一般的です。家庭ではデザートやおやつとして親しまれ、スーパーでも果物売り場に並ぶことがほとんどです。このように、栽培や分類の考え方と、私たちが食べ物として感じる印象に違いがあることが、「いちごは野菜なのか、果物なのか」という疑問が生まれる理由です。

### ◇いちごの栄養について

いちごは、甘さだけでなく栄養面でも魅力の多い果物です。

#### ○ビタミンC

皮膚や粘膜の健康を保ち、免疫力向上や鉄分吸収を助ける。

#### ○葉酸

赤血球の形成を促すビタミンB群の一種で、妊娠期に重要な栄養素である。

#### ○食物繊維

腸内環境を整え、便通改善や生活習慣病予防に役立つ。

○カリウム  
余分な塩分を排出し、むくみ対策に有効とされる。

○ポリフェノール（アントシアニン）など  
抗酸化作用を持ち、目の健康維持や老化防止が期待される。

このように、いちごは加熱せず生で味わうことで、栄養とおいしさをそのまま楽しめます。

### ◇長崎といちご

私たちに身近な果物のいちごは、実は長崎と深い関わりを持つています。

いちごが日本に伝わったのは江戸時代の終わりごろ。海外との交流の窓口であった長崎・出島を通じて、オランダから伝えられたといわれています。当時はいまのように食べるための作物ではなく、珍しい植物として大切に育てられていました。明治時代になると、少しづつ食用としての栽培が広がり、甘くて実の大きいいちごを作る工夫が各地で進められました。温暖で日照時間にも恵まれた長崎県では、いちごづくりが盛んになり、ビニールハウスを使った栽培によつて、寒い時期でも安定して出荷できるようになりました。

現在、県内では「ゆめのか」「恋みのり」などの品種が栽培され、見た目の美しさや味の良さが評価されています。



### \* いちごの花言葉 \*

「尊重と愛情」「幸福な家庭」「あなたは私を喜ばせる」など

いちごには、こんな花言葉があります。「幸福な家庭」はいちごの親株から子株が増えるようすをイメージしたもの。愛を象徴する花言葉が多いいちごは家族や大切な人への贈り物にぴったりです。



一方、こいづきんちゃんは「恋みのり」がモチーフです。大粒で食べごたえがあり、強いいちごの香りを楽しめるのが魅力です。

二つのキャラクターは、それぞれの品種の個性を伝える「目印」として、店頭やイベン



ゆめずきんちゃんとこいづきんちゃんは、長崎県産いちごの魅力を分かりやすく伝えるために誕生したキャラクターです。県内で栽培されている代表的ないちごの品種をモチーフにしており、子どもから大人まで親しみやすい存在として活躍しています。

### ◇ゆめずきんちゃんとこいづきんちゃん

J A長崎せいひ管内の  
出来事をピックアップ！

## 県産米の 美味しさを 知ろう！

地を活かす「居抜き方式」を採用。  
取り組み開始後は、生産者からの園地  
継承相談や行政からの新規就農相  
談が継続的に寄せられ、廃園防止と  
継承の受け皿機能として産地を支え  
ています。さらに、青年部と連携し  
た中間管理体制の検討も進み、管内  
全体で優良園地を残す連携の流れが  
生まれています。

現在は4人が研修中、令和8年か  
ら1夫婦の受け入れも予定していま  
す。人を育て、園地を残し、産地の  
未来をつなぐ取り組みとして、今後  
も関係部署・団体と連携し、強化を  
図ります。

当JAでは「みかん」「びわ」など  
の果樹が主要品目ですが、高齢化  
と担い手不足により、離農後の園地  
が継承されず、廃園・耕作放棄地化  
するという課題に直面していました。  
果樹TFは令和6年にスタートし  
た、園地と担い手を同時に未来へつ  
なぐ取り組みです。研修2年間で技  
術と経営を習得し、3年目に独立営  
農へつなげることで、初期投資の軽  
減と就農1年目からの収入確保を実  
現しています。

全国で主流の特定拠点型研修では  
なく、松尾指導員発案の離農予定園



下高さんは「県産米が美味しいと  
感じた記憶、自分たちの手で育てて  
収穫したという実感を大人になつて  
も忘れないでほしい」と思いを語り  
ました。

講師を務めたのは当JA青年組  
織協議会 東長崎支部の下高敏彰  
さん。5年生14人を対象に、米作  
りを始めたきっかけや作業の魅力、  
農業のやりがいを子どもたちへ伝  
えました。子どもたちは「ヒノヒ  
カリ」「なつほのか」「にこまる」  
「九十九粟（下高さん栽培）」の4  
品種を食べ比べ、香りや甘み、硬  
さの違いを体感。「全然違う」「甘  
みがあつて美味しい」などの声が  
上がり、好みの品種を楽しそうに  
語り合いました。

12月12日、西海市立西海小学校で  
「聞いて食べて県産米を知ろう！セ  
ミナー」（県米消費拡大推進協議会  
主催）が開かれました。同協議会は  
令和5年から県内各地の小学校を巡  
り、生産者の思いや県産米の美味しさ  
を伝える米消費拡大の取り組みを  
続けています。



講師を務めた下高さん

お米を食べ比べる児童ら

# 松尾和寿さん 県知事賞を受賞

## 年末用電照菊立毛品評会

長崎県花き振興協議会きく部会は12月10日、令和7年度の年末用電照菊立毛品評会を開きました。JA長崎せいひ東長崎地区菊部会の松尾和寿さんが優等（県知事賞）に選ばれました。

同品評会は、菊生産者の経営安定への寄与と生産技術の向上、部会組織の連携強化を図るとともに、電照菊の消費拡大を目指して実施しています。県内各地で予選会を行い、6人の生産者の圃場を選出。県やJA、市場関係者らが審査員を務め、圃場を巡回しながら草丈や葉の状態など10項目について審査しました。

同JAからは2人が選出され、松尾さんに続いて同JA周年菊部会の岩田後政明さんが一等となりました。松尾さんの圃場は、日頃から丁寧な肥培管理が行き届き、病害虫の発生が見られない点に加え、花芽の発達や草丈など生育の均一性が高く評価されました。



松尾さん㊧、岩井さん㊨  
長崎県花き振興協議会きく部会 岩中英樹部会長④

## 地域の農産物を困窮世帯へ贈る

### 長崎ひまわりプロジェクト



管内特産品の贈呈

## 農機具や農産物が集う

### 茂木・三和合同展示会



チェーンソーのメンテナンス講習会

12月6日、宮崎びわ集出荷場で茂木・三和合同展示会を開きました。同JAの女性部・青年部をはじめ、農機メーカー・農産物・農業資材を扱う関連企業が出展しました。

会場では草刈り機やチエーンソーのメンテナンス講習会が行われたほか、花の寄せ植え体験や、長崎県産米や長崎和牛「出島ばらいろ」などが当たるガラポン抽選会を実施し、来場者の関心を集めました。

開会直後から多くの人が訪れ、大西海S.P.F豚や新鮮な農産物が次々と完売するなど、会場は活気あふれる一日となりました。

# 長崎和牛枝肉共励会

西海市和牛振興協議会



賞状を受け取る田口さん㊨

西海市和牛振興協議会は11月26日、佐世保食肉加工センターで長崎和牛枝肉共励会を開き、グランプリチャンピオン賞（以下GC賞）に田口辰也さんの出品牛が選ばれました。

生産者の肥育技術向上と地域ブランド力の強化を目的に毎年行っているもので、今年は西海市の生産者6人が35頭を出品。出品牛全体の成績も良好で、平均枝肉重量は500kg・4kg。格付けは5等級が33頭、4等級が2頭と高品質な枝肉が多く出揃いました。

GC賞に選ばれた出品牛は、枝肉重量569.9kg、ロース芯面積87平方センチ、バラの厚さ9.2cm、脂肪交雑（BMSナンバー）12といずれも高い数値を示し、最高級のA5等級に格付けされました。

その他受賞者は以下のとおりです（敬称略）



女性部員と協力しながら大豆をつぶす児童ら



みかんの詰め放題に挑戦する親子

△金賞＝株中村畜産／銀賞＝田口辰也／

銅賞＝平嶋初美

## 子どもたちと 味噌づくり

### 女性部 三重支部

女性部三重支部では、JA敷地内にある加工所「三重みえた～い」で作った味噌を販売しており、その活動を活かして平成27年から毎年、長崎市三重小学校の3年生を対象に味噌づくりを通した食育活動を続けています。

10回目となる今年は、11月28日に同校3年生の児童約30人が大豆の栄養や地域ごとの味噌の特徴などを学び、味噌づくり体験に取り組みました。子どもたちは大豆をつぶし、塩と麦麹を混ぜて味噌を仕込みました。添加物を使わない手作り味噌は、自然な大豆の味わいと市販にはない麹の香りが特徴。作った味噌は各家庭で熟成させ、およそ2か月後から食べることができます。

琴海支店は12月4日、支店感謝祭を開きました。会場には農業資材や農機具のほか、精肉・野菜の販売やみかんの詰め放題などを実施。朝から家族連れや常連の組合員が訪れ、笑顔と活気に包まれる一日となりました。

感謝祭は、JA事業を利用する組合員・地域住民への感謝に加え、JA職員と組合員・地域住民とのふれあいを深めることを目的に毎年実施しています。職員にとっても、口頭の思いや要望を直接うかがえる貴重な機会となり、「地域と一緒に歩むJA」であることを改めて実感する場となりました。

## 地域との交流深め にぎわう

### 琴海支店 感謝祭

琴海支店は12月4日、支店感謝祭を開きました。

## 防犯意識高めて

西海支店 防犯訓練



ナイフで窓口職員を脅す犯人役

西海警察署は12月4日、金融機関の自主防犯意識の向上と事件対応の習得を目的に、西海支店で強盗事件を想定した防犯訓練を実施し、事件発生時の対応を確認しました。

訓練は、署員扮する強盗役の2人が店内に押し入り、刃物や拳銃をちらつかせ窓口職員を「金を出せ」「動くな」と脅し、現金200万円を奪つて車で逃走する想定。職員は非常用ボタンで通報し、駆け付けた署員に犯人の特徴や犯行状況、逃走方向など細かく伝達しました。

同署刑事生活安全課の長岡真道課長は「比較的落ち着いて対応ができていたが、イメージ通りにいかなかつた部分もあつたはず。強盗事件など突発的な事案は発生しないといつ保証はないので、今日の訓練を踏まえ改善につなげ、常に警戒をお願いしたい」と呼びかけました。

## 道の駅グランプリ 3年連続県1位

道の駅夕陽が丘そとめ

「JAF会員が選ぶイチオシ道の駅グランプリ2025」で、「道の駅夕陽が丘そとめ」が、3年連続となる長崎県総合第1位を獲得しました。九州・沖縄の部でも5位に入り、昨年より2つ順位を上げる好結果となりました。

同駅は長崎市東出津町に位置する、市内で唯一の道の駅です。遠藤周作文学館が隣接しており、車を停めて角力灘に浮かぶ島々や美しい風景を満喫することができます。

物産販売所には地域の農林水産物や特産品、工芸品が並び、併設するレストランでは地元食材を使った料理を味わうことができるのも魅力の1つ。福本康佑駅長は「3年連続の受賞で非常にうれしいです。お客様に快適に過ごしていただきたいという職員の日々の努力の成果だと思います。レストランや直売所、自然をさらに満喫できる道の駅にしていきたいです」と話しました。

グランプリは、自動車ユーティリティで構成されるJAF会員4,359人が、殿堂入りを除く九州・沖縄の全道の駅（152駅）を対象に、  
①グルメ」「②行ってみたい」「③おもてなし」の3部門で投票し、その合計点で総合順位と各県1位を決定しました。

※JAF＝日本自動車連盟



これまでの受賞盾と共に並ぶ福本駅長

## 令和7年度「ながさき農林業大賞」 大西海びわ部会が受賞



令和7年11月15日 於 サンプリエール

「ながさき農林業大賞」は、地域の特性を活かした先進的な農林業を開拓し、成果を上げている農林業者等を今後の活動の励みとなるよう部門ごとに表彰するとともに、受賞者の功績を広く県民へ紹介し、消費者の農林業に対する理解を促進することを目的に、平成18年度から実施しています。今年度は35点の応募のうち21組織・個人が受賞し、JA長崎せいひからは、産地集団部門で大西海びわ部会が受賞。11月15日にサンプリエールで表彰式が開かれました。

# 2月の営農情報



## 果樹（総合）

北部営農センター 西彼経済店舗駐在  
生田 秀次



### 【柑橘】

#### ○温州みかん

今月は土壤改良剤の施用や剪定を行う時期です。次年産の安定生産に向けた土づくり・樹づくりに努めてください。

#### ○葉面散布の実施

- 令和7年産は概ね表年の樹体が養分を消費している為、樹勢回復を目的に葉面散布を行いましょう。  
裏年と思われる園……ベニダスK 2,000倍+尿素500倍を5～10日間隔で3回以上散布。  
表年と思われる園……尿素500倍または、果樹液肥（青）の500倍を5～10日間隔で3回以上散布。

#### ○肥培管理（土壤改良）

完熟堆肥等の有機質資材を施用して、細根の発生を促しましょう。

##### （施用量の目安）

- タンカルミン 5袋／10a  
完熟堆肥 1～2t／10a、又は腐植の柱 2～5袋／10a + 苦土石灰、カキ殻資材（苦土セルカ2号等）5袋／10a
- BMようりん……2～3袋／10a

#### ○剪定

品種毎の特性、各園の樹相並びに令和7年産の着果量に応じて実施しましょう。熟期の早い品種や表年傾向の樹を先に行います。

裏年と思われる園……枝の切り返しは控え間引き剪定中心に行う。特に前年着果過多樹については着花を確認してから剪定を行う。

表年と思われる園……厳寒期を過ぎた頃から行う。また、着花過多が予想される樹では予備枝作りを行う。

#### ○中晩柑

収穫前には必ず腐敗防止剤の散布を行いましょう。

対象病害虫	使用薬剤及び濃度	混用順序
貯蔵病害 (腐敗防止)	ベンレート（水）……………4,000倍 ベルクート（水）……………2,000倍 アビオン-E……………1,000倍 ロイヤルシリカ……………800倍	①アビオン-E ②ロイヤルシリカ ③ベンレート（水） ④ベルクート（水）



### 【露地びわ】

#### ○果実腐敗防止剤の徹底

灰色かび病や果実腐敗防止のために、袋掛け前には必ずベルクート水和剤1,000倍を散布し、腐敗防止の徹底に努めてください。

#### ○摘果・袋掛け

摘果は寒波の恐れが少なくなる2月中下旬頃に行います。摘果する果実は、傷果、病害虫被害果、変形果、寒害を受けた果実などで、丸みを帯びた果実を残し、1果房あたり3～4個になるように調整します。

袋掛けは、果実表面の保護や病害虫防除、風や直射日光による障害果等の防止効果があります。袋掛けが遅れると、これらの効果が薄れてしまうため、摘果後は速やかに袋をかけてください。



#### ○苗木の植え付け

2月中旬は苗木の植え付け時期となります。根を四方によく伸ばし、細根部分を土になじませ、深植えにならないように注意して植えましょう。

また、植え付け後は倒伏防止の為に支柱で固定し、十分にかん水を行ってください。

肥料・薬剤のお問い合わせは、最寄りの経済店舗までお願ひいたします。

# 野菜

営農販売部  
田崎 健昌



## 春植えブロッコリー栽培について

### 1. 畑の準備

- ①定植1か月前までに、完熟堆肥及びセルカ等を施し土壤改良を行う。
- ②定植1週間前までに、元肥を施し定植の下準備を整える。

〈施肥例〉

単位：1a/kg

肥料名	施肥量	追肥	備考
完熟堆肥	200		
セルカ	10		
BM 苦土重焼燐	2		
ダイナミック エコスター	12		
追肥名人		2	〈1回目〉 定植から15～ 20日頃 〈2回目〉 1回目の追肥 から20日頃

### 2. 管理

- ①定植時期 2月一杯
- ②品種 早生品種推奨
- ③定植間隔 株間 35cm  
畝幅 60cm 1条植え
- ④定植後は水やりを行い、活着（根張り）を促進させましょう。後は極端に乾かない程度に。

#### 今回紹介した薬剤・肥料

最寄りの 店舗に おたずね ください	完熟堆肥	セルカ	BM苦土 重焼燐	ダイナミック エコスター	追肥名人
-----------------------------	------	-----	-------------	-----------------	------

肥料・薬剤のお問い合わせは、最寄りの経済店舗までお願ひいたします。

## JJA長崎せいひ 第8期総代選挙の実施について

### 正組合員のみなさまへ

令和8年3月31日の総代任期満了に伴い、総代選挙規定第2条により総代選挙を右記日程にて実施いたします。

なお、同第18条2の規定により総代の候補者が、その選挙において選挙する総代の数を超えない時は投票を行いません。

選挙区	選挙する総代の数
茂木	41
三和町	20
野母崎	14
三重	25
外海	13
滑石	6
式見	10
西彼	23

日 程	令和8年3月2日(月)
総代候補者届出締切日	令和8年2月26日(木)

※その他詳細につきましては、各支店の掲示場に令和8年2月24日付で掲示いたします。

※なお、総代の選挙区・投票所および選挙する総代定数は以下の通りです。

選挙区	選挙する総代の数
長与	21
伊木力	19
喜々津	16
琴海	41
時津	21
東長崎	31
戸石	18
古賀	16

選挙区	選挙する総代の数
西浦上	16
手熊	9
長崎中央	16
新大工	17
大浦	12
合計	500



## 担当者のひとりごと

### 共済担当者のひとりごと

#### 計画的な 資金づくりと保障

J Aの「養老生命共済」。名前だけは聞いたことがあるが、内容まで知っている方は案外少ないのではないでしょか。この共済は、貯蓄しながら万一の保障も備えられる、将来設計に寄り添った備えのかたちです。

加入できる年齢は0歳から75歳まで。幅広い世代がライフステージに合わせて選べるもの魅力の一つです。さらに特約を付加することで、死亡保障に加えて、重度の要介護状態や後遺障害(1級～10級)まで保障の範囲を広げることができます。

契約期間は希望に応じて選択が可能で、5年・10年・15年・20年・25年・30年の年満期と、50歳・55歳・60歳・65歳・70歳・77歳・88歳の歳満期を合わせた全13種類。それぞれのライフプランに合った「節目」を満期として設定できます。「中途給付特則」を付加したプランでは、満期共済金の一部を先に受け取ることも可能です。15年以上・20年以

下の契約なら3年ごとに10%、25年・30年契約なら5年ごとに10%の受け取りができ、教育費や住宅資金など、目的に合わせた活用が期待できます。

特に若い世代にとっては、計画的な資金づくりと保障を同時に叶えられる、おすすめの選択肢です。

災害関連の特約を付ければ、災害や所定の感染症による死亡・後遺障害・要介護状態も保障。万一のリスクにしっかりと備えます。

そのほかにも、

#### ・余命6か月以内と判断された場合の生前給付

#### ・家族などが代理で請求できる指定代理請求特約

#### ・共済掛金の払込みが免除される制度

万一一の時にも安心して契約を続けられる仕組みが整っています。

「将来にいくら必要か」「ど

んな使い道で備えたいか」。

そんな人生の計画に合わせて

プランを設計できるのが、養

老生命共済の大きな強みです。

気になる方は、お近くの支

店窓口や、J Aのライフアドバイザー(LA)へお気軽に

ご相談ください。

未来の備えは、今日の一步から始まります。

### 金融担当者のひとりごと

#### 確定申告のポイント

2月といえば、確定申告の季節ですね。

農業を営む皆さんにとっても、1年の収支を見直す大切なタイミングです。今回は申告のポイントをわかりやすく紹介します！

#### ①農業所得とは？

農産物の販売収入から必要経費を差し引いたもの

自家消費分の取り扱い（自家用野菜など）

#### ②青色申告のメリット

65万円の特別控除

赤字の繰越・繰戻しが可能

家族への給与を経費にできる（専従者給与）

#### ③経費にできるものの例

種苗費、肥料代、農機具の修理費

燃料費、農業用車両の維持費

共済掛金、農業用保険料など

#### ④補助金・助成金の扱いに注意！

収入として計上が必要な場合もある

課税対象になるかどうかの確認を忘れずに

#### ⑤帳簿のつけ方と記帳のコツ

日々の記録が大切！

スマホやパソコンを使った記帳のすすめ

J A長崎せいひでは、青色申告会等を通じて確定申告のサポートを行っていま

すのでお気軽に窓口にご相談ください。

確定申告を通じて、「自分の農業を見つめるチャンスにしてみましょう！」

### 葬儀担当者のひとりごと

#### 『墓じまい』について 説明いたします

墓じまいとは現在のお墓を解体、撤去し墓地の使用権を管理者に返還することを指します。

墓じまいを行った後は、元のお墓に埋葬してあった「遺骨を、別の場所もしくは別の形で供養する必要があります。この「改葬」といいます。

お墓に埋葬してあった「遺骨を、別の場所もしくは別の形で供養する必要があります。この「改葬」といいます。

骨を別の場所に移すことを「改葬」といいます。この改葬を行

う方が年々増えており、厚生労働省の統計によると毎年十萬件以上の改葬が行われているデータがでています。このことからも年々、墓じまいをする人が増えていると言えます。

近年、地方の過疎化や少子化などの影響もあり、お墓を継承する方がいない無縁墓が増えています。「子供たちに迷惑をかけたくない」「引越でお墓が遠方になってしまった」「お墓の管理で親族とトラブルになった」等で墓じまいを考える方が増えてくるみたいです。

墓じまいは、親族間のトラブルを避けるために、事前の話し合いが非常に重要です。

手続きは自治体によって異なる場合があるので、事前に確認を行いましょう。

## 西彼支部 焼肉のたれづくり



## 女性部

## 活動報告

### 西浦上支部・三重支部 正月料理づくり



## 三和支部 寄せ植え



## 東長崎支部 視察研修 in 佐賀



## 大西海ブロック グラウンドゴルフ大会





理事会報告

令和7年度 第9回定例理事会 令和7年12月5日

■付議事項

- |       |                         |
|-------|-------------------------|
| 第1号議案 | 子会社に対する融資承認の件           |
| 第2号議案 | 子会社管理規定等の一部改定の件         |
| 第3号議案 | 農林中金預金施設における事業運営モデル変更の件 |
| 第4号議案 | 第8期総代選挙の件               |

※すべて可決承認された。

協議事項

- ## 1 〈金融部・共済部〉 金融共済事業機能再編について

■ 報告事項

- 1 〈総務部〉 令和7年度決算見込みについて
  - 2 〈共済部〉 JA共済コンプライアンス点検結果について
  - 3 〈経済福祉部〉 JAでんきの紹介について
  - 4 〈監査室〉 第5回内部監査の結果について
  - 5 〈監査室〉 無通告現金現物監査（9月度）の結果について
  - 6 〈総務部〉 相談・苦情等対応状況について（定期報告：令和7年度上半期）
  - 7 〈総務部〉 マネロン対策にかかる理事会への取組状況報告（令和7年度下半期）
  - 8 〈各部〉 子会社実績報告（第2四半期）
  - 9 〈各部〉 実績報告

# 編集後記

料理の話に交じっていた時、普段料理しないくせに知っているふりをして深くうなずいて「わかる～！」って言っていたんですよ。普通に先輩にバレました。SNSで作ってみたいと思って保存したレシピや、女性部の皆さんに教わったレシピなど結構たまってきたので、いろいろと挑戦したいと思います。

最近とてもありがたいことに、取材先でお声をかけていただくことが多くなりました！

広報担当になってまだまだ経験も浅いですが、取材先で皆様とお話しできることが1つの楽しみです(^^) JA祭などイベントに行かれた際は、カメラを持ってウロウロしているので、ぜひ探してみてください。 浦上 伊純

### あれる・つながる

広 報

# ひなた 2

令和8年1月16日発行

発行 / 長崎西彼農業協同組合 企画室組織広報課  
〒850-0032 長崎市興善町6番7号  
TEL 095-825-5600 FAX 095-825-5611  
ホームページ <https://ja-nagasakiseihi.co.jp>

印刷 / (有)正文社印刷所

（妻をなくした男性）

ひいらぎ  
終や終の住み家と鰐男かな  
やもお  
銀木犀鰐男バーキンソン病めり  
きごどまれて青き絵皿の海鼠美一  
なまこは  
朝駆けの犬や女の息白し

白鳥の磯に憩ふや冬ざこれて  
テスト明け高校生の秋日和  
びより

鳩を飼ふ家のにぎやか冬の朝  
木枯らし  
木枯や橋のたもとの道祖神

山名平司郎  
山名平司郎  
上野 沙知  
上野 沙知  
高尾ひさの  
高尾ひさの  
植村 京子  
植村 京子